

平成28年度 見附市理科部 活動報告

部長 金澤敬司

1 研修テーマ

小中の接続を考えた、理科指導のポイント

2 研修の概要

研修のテーマに迫るために、今年度は以下の2つの内容で研修会を実施した。

- 小中が連携した指導を行うために、小中での学習内容の接続について理解を深める。
- 理科授業における、授業のICT化の充実について理解を深める。

3 研修の実際

(1) 第1回理科部会 4月28日(木)

- 本年度の研修についての、計画・立案及び内容の共通理解

(2) 第2回理科部会 8月22日(月)

- 研修テーマに沿った教科研修会
 - ・講師：学校図書株式会社 理科担当者 様
 - ・内容：講演「小中の接続を考えた理科指導のポイント」、その後小中分科会

4 成果と課題

- 全体研修を通し、小中で関連する理科の学習内容の接続についての理解を深めることができた。小学校側でどのような内容を確実に定着させるべきか、また中学校側としては小学校でどのような内容まで学んできているか、改めて確認し共通理解を図ることができた。
- 小学校分科会では、主に、デジタル教科書の使用について研修した。基本的な使い方や、場面に応じた応用的な使い方など、子どもの視覚に訴える有効なツールとして活用できることを、共通理解する研修となった。
- 中学校分科会では、単元内における内容配列や使用語句について、従来の教科書との変更点やその意図についての研修を行った。現在の科学事情に基づく知識や理論に触れ、教科の専門性を高める研修となった。
- 今後とも小中学校の実践を共有し、連携した理科学習指導を継続していく。